

# 平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年1月28日

上場取引所 札

上場会社名 株式会社北弘電社

コード番号 1734 URL <http://www.kitakoudensha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中野 章

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 総務部長

(氏名) 鈴木 克敏

TEL 011-640-2231

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	6,625	△21.8	164	△16.1	182	△13.9	172	9.3
21年3月期第3四半期	8,469	—	195	—	212	—	157	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	26.68	—
21年3月期第3四半期	24.33	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	6,420	3,657	57.0	571.83
21年3月期	7,689	3,493	45.4	539.41

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 3,657百万円 21年3月期 3,493百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,400	△12.4	190	△60.8	210	△58.2	190	36.6	29.49

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	6,500,000株	21年3月期	6,500,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	104,295株	21年3月期	23,795株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第3四半期	6,458,038株	21年3月期第3四半期	6,478,734株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における北海道経済は、経済対策効果による公共投資の増加、個人消費の一部に持ち直しの動きが見られたものの、民間設備投資の抑制、住宅着工の減少、雇用・所得環境の厳しさ等を背景に、経済環境は依然として厳しい状況下であります。

このような厳しい環境のもと、当社は、懸命な営業活動を展開し受注の確保に努力した結果、当第3四半期会計期間における受注高は1,806百万円(前年同期比1,173百万円の減少)、売上高は3,630百万円(前年同期比1,057百万円の減収)となりました。

損益につきましては、経常利益は349百万円(前年同期比100百万円の増益)、四半期純利益は343百万円(前年同期比138百万円の増益)となりました。

当第3四半期累計期間における受注高は7,536百万円(前年同期比2,809百万円の減少)、売上高は6,625百万円(前年同期比1,843百万円の減収)となりました。

損益につきましては、経常利益は182百万円(前年同期比29百万円の減益)、四半期純利益は172百万円(前年同期比14百万円の増益)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ1,269百万円減少の6,420百万円となりました。主な増減は、未成工事支出金1,136百万円等は増加となりましたが、完成工事未収入金1,601百万円及び現金預金406百万円並びにその他に含まれている立替金371百万円等は減少となりました。

負債合計は、前事業年度末に比べ1,433百万円減少の2,763百万円となりました。主な増減は、未成工事受入金394百万円等は増加となりましたが、支払手形及び買掛金1,203百万円及びその他に含まれている未払金379百万円並びに未払法人税等259百万円等は減少となりました。

また、第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ163百万円増加の3,657百万円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月通期の業績予想につきましては、第3四半期累計期間における業績状況を勘案し見直しを行った結果、通期の業績は、当初計画を上回る見込みであります。

詳細につきましては、平成22年1月28日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、請負金額1億円以上かつ工期1年超の工事については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期会計期間より適用し、第1四半期会計期間に着手した工事契約から、当第3四半期会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、当第3四半期累計期間の売上高は56百万円、売上総利益、営業利益及び経常利益並びに税引前四半期純利益はそれぞれ4百万円増加しております。

5. 【四半期財務諸表】  
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,136,523	1,542,656
受取手形及び売掛金	481,391	516,322
完成工事未収入金	1,744,881	3,346,069
商品	30,524	36,668
未成工事支出金	1,386,002	249,066
その他	61,646	428,395
貸倒引当金	△2,500	△2,500
流動資産合計	4,838,470	6,116,678
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	687,842	706,022
その他(純額)	479,913	482,805
有形固定資産計	1,167,755	1,188,827
無形固定資産	12,855	15,126
投資その他の資産		
投資有価証券	299,704	261,664
その他	111,362	117,042
貸倒引当金	△9,467	△9,516
投資その他の資産計	401,599	369,190
固定資産合計	1,582,210	1,573,145
資産合計	6,420,681	7,689,824
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	592,005	1,795,404
工事未払金	353,893	292,600
未払法人税等	8,202	268,179
未成工事受入金	682,022	287,681
賞与引当金	51,457	81,308
工事損失引当金	168	2,845
その他	169,698	553,556
流動負債合計	1,857,449	3,281,576
固定負債		
長期未払金	190,295	192,749
退職給付引当金	681,658	683,429
役員退職慰労引当金	24,100	28,821
環境対策引当金	9,907	9,907
固定負債合計	905,961	914,907
負債合計	2,763,410	4,196,483

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	840,687	840,687
資本剰余金	687,108	687,108
利益剰余金	2,164,129	2,004,755
自己株式	△12,494	△3,634
株主資本合計	3,679,430	3,528,916
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△22,160	△35,575
評価・換算差額等合計	△22,160	△35,575
純資産合計	3,657,270	3,493,340
負債純資産合計	6,420,681	7,689,824

(2)【四半期損益計算書】  
【第3四半期累計期間】

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高		
完成工事高	5,721,486	5,137,567
商品売上高	2,747,772	1,487,731
売上高合計	8,469,258	6,625,299
売上原価		
完成工事原価	4,956,488	4,427,694
商品売上原価	2,581,389	1,349,529
売上原価合計	7,537,878	5,777,223
売上総利益		
完成工事総利益	764,997	709,873
商品売上総利益	166,383	138,202
売上総利益合計	931,380	848,075
販売費及び一般管理費	735,803	684,071
営業利益	195,577	164,004
営業外収益		
受取利息	2,969	2,274
受取配当金	6,889	4,640
保険解約返戻金	—	4,246
その他	7,271	7,958
営業外収益合計	17,130	19,120
営業外費用		
支払利息	478	419
その他	117	163
営業外費用合計	595	582
経常利益	212,112	182,542
特別利益		
固定資産売却益	—	238
貸倒引当金戻入額	678	—
特別利益合計	678	238
特別損失		
固定資産除却損	227	340
投資有価証券評価損	5,228	3,489
貸倒引当金繰入額	4,435	—
特別損失合計	9,891	3,829
税引前四半期純利益	202,899	178,951
法人税、住民税及び事業税	45,224	6,624
四半期純利益	157,674	172,326

## 【第3四半期会計期間】

(単位:千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高		
完成工事高	2,916,591	3,169,806
商品売上高	1,771,701	460,723
売上高合計	4,688,293	3,630,530
売上原価		
完成工事原価	2,444,887	2,639,780
商品売上原価	1,701,234	412,808
売上原価合計	4,146,122	3,052,589
売上総利益		
完成工事総利益	471,703	530,025
商品売上総利益	70,467	47,915
売上総利益合計	542,171	577,940
販売費及び一般管理費	297,989	232,750
営業利益	244,181	345,189
営業外収益		
受取利息	1,003	627
受取配当金	1,674	1,836
貸貸収入	1,044	1,044
その他	1,036	611
営業外収益合計	4,759	4,119
営業外費用		
支払利息	478	195
その他	28	99
営業外費用合計	506	295
経常利益	248,433	349,014
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,287	—
特別利益合計	2,287	—
特別損失		
投資有価証券評価損	5,228	3,489
特別損失合計	5,228	3,489
税引前四半期純利益	245,492	345,525
法人税、住民税及び事業税	40,775	2,224
四半期純利益	204,716	343,300

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし